関西エリアの２０２４年２月分電気料金の燃料費調整について

関西エリアの2024年2月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。

記

１　燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
１kWhにつき	低圧の場合	４円１７銭	▲３円５０銭	０円６７銭

※2023年11月２日の閣議決定「デフレ完全脱却のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2024年２月分から５月分（１月使用分から4月使用分）においては、電気料金の燃料費調整単価について、１キロワット時につき３円50銭値引きしています。

２　平均燃料価格（貿易統計）

２０２３年 ９～11月 の　実　績	平均原油価格	85,239　円/kl
	平均ＬＮＧ価格	90,704　円/t
	平均石炭価格	27,105　円/t
	平均燃料価格	52,400　円/kl
基準燃料価格		27,100　円/kl

（参考）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

＜換算係数＞
原油換算係数×熱量構成比
↓

	原油価格　A	８５，２３９円／kl	×	０．０１４０	（α）
	ＬＮＧ価格　B	９０，７０４円／ｔ	×	０．３４８３	（β）
＋）	石炭価格　C	２７，１０５円／ｔ	×	０．７２２７	（γ）

↓（10円の位で四捨五入）

平均燃料価格　５２，４００　**円／kl（100円単位）**

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

＜基準単価＞
燃料価格が1,000円/kl
変動した場合の料金変動
↓

燃料費調整単価＝（５２，４００（平均燃料価格）－２７，１００）×$\frac{16.5}{1,000}$（銭）

＝４１７．４５

↓（小数点以下第１位四捨五入）

激変緩和措置反映前の燃料費調整単価（税込）　４円１７銭　／kWh

＜激変緩和措置＞
↓

激変緩和措置反映後の燃料費調整単価（税込）＝４円１７銭－３円５０銭

＝０円６７銭　／kWh

以　上